

第21回 山梨県介護老人保健施設大会抄録用紙

演 題	美味しく、健やかに食べて頂きたい
副 題	直営厨房だからできたこと

フリガナ	カイゴロウジンフクシシセツ ハマナス
施 設 名	介護老人福祉施設はまなす
フリガナ	エイヨウカ オノ ヒロキ
発表者(職名・氏名)	栄養科 小野 大樹
フリガナ	フクダ リッカ ホカ ハマナスシヨクインイチドウ
共同研究者	福田 六花 他 はまなす職員一同

【目的】

当施設は、開設時より食事提供は外部業者に委託していた。平成28年11月1日より厨房業務全般を直営化した。それに伴い、利用者様のご要望を食事内容に反映しやすくなった。直営になってからの取り組みを報告する。

【実施内容】

- ① 利用者様からの要望の聞き取り
 ・年1回嗜好調査を行い、料理の味付け、食べたい料理など食事に関する希望を調査し、食事献立や行事食に取り入れる。
 今回は以前よりご要望の多かったラーメン食の提供を実施した。
- ② 栄養科職員の行事参加
 ・年間を通して行われる行事の企画、運営に参加する。
- ③ フロアでの食事観察
 ・管理栄養士やフロア職員を中心に利用者様の食事中の様子を観察する。また厨房職員も下膳の手伝いを行い利用者様に声掛けを行いながら、残食量の確認や食事の感想を聞いた。

【結果】

- ① ラーメン食の実施
 ・嗜好調査で以前よりご要望の多かったラーメンだが、委託では提供が難しかった。しかし栄養科職員とフロア職員の協力により可能になった。
 フロアの一面に仮設の調理場所を設けることで、その場で調理、盛り付け、配膳することができた。利用者様に提供するまでの時間も、ラーメンの香りや、湯気の熱気などを感じていただけた。
 ・食事意欲のない方や麺類が苦手な方にも食べていただくきっかけになった。また、普段は刻み食を提供している方も刻まずに提供したが、上手に召し上がっていた。お代わりを希望する方もおり、とても好評だった。

・直営になったことでフロアとの連携が容易に行えるようになり、円滑にラーメン提供を行うことができた。

② 栄養科職員の行事参加

・直営になったことで、様々な行事（花見・運動会・納涼祭・餅つきなど）の会議に参加し、企画、運営に携わった。

・運動会、納涼祭などでは、フロア職員と共に配膳の手伝いを行った。食事は利用者様と歓談しながら一緒に食べることで、味付けや今後の調理の参考になる意見を聞くことができた。また、食べている様子を見て、どのような食事が食べやすいのか、食べにくいのか実際に知ることができた。

③ フロアでの食事観察

・栄養科職員も下膳を手伝うことで、どの料理が多く食べられているのか、残されているのか実際に知ることができた。

・利用者様との会話で食事に対しての率直な意見を伺えた。

【まとめ】

栄養科は厨房での業務が多く、以前は利用者様との触れ合いはほとんどなかった。しかし直営になったことで、行事などではフロアにでることも多くなり利用者様と触れ合う機会が増えた。率直な意見を伺うことができ、普段の厨房業務では気づくことのできないことに気づけた。

フロア職員と協力することでより利用者様に喜んでいただける食事提供が可能となった。ラーメン食をきっかけに、食事を提供するだけでなく利用者様に食事の時間が楽しくなるような取り組みをこれからも行っていきたい。